



健康

市健康政策課(市保健センター)
 ①母子保健担当
 ☎784-8034 ファクス 784-8139
 ②健診・健康づくり担当
 ☎784-8080 ファクス 784-3281

休日・夜間の診療

【内科】③休日応急診療所
 ☎784-8171 ファクス 784-8141
 ▷土曜=18:00~21:00▷日曜、祝日=9:00~12:00/18:00~21:00

【小児科】④阪神北広域こども急病センター
 ☎770-9988 ファクス 770-9905
 ▷平日=19:30(診察は20:00から)~翌6:30▷土曜=14:30(診察は15:00から)~翌6:30▷日曜、祝日8:30(診察は9:00から)~翌6:30

【歯科】⑤市口腔保健センター
 ☎・ファクス 783-0078
 ▷日曜、祝日=9:00~12:00(受け付けは11:30まで)

【眼科・耳鼻咽喉科】休日夜間急病診療所
 ☎06-6436-8701
 ファクス 06-6431-9301
 (尼崎市水堂町3-15-20)
 ・眼科▷日曜、祝日=9:00~16:00
 ・耳鼻咽喉科▷土曜=18:00~20:30▷日曜、祝日=9:00~16:00
 ※休日・夜間の医療機関の案内などは、「いたみ健康・医療相談ダイヤル24」☎0120-783-990

⑥県伊丹健康福祉事務所(伊丹保健所)
 ☎785-9437 ファクス 777-4091

市国保特定 後期高齢者 健診

対象は40歳以上の市国保加入者と後期高齢者医療制度の被保険者。

市国保加入者は受診時に受診券が必要(後期高齢者医療制度の被保険者は不要)。対象者は5月下旬に受診券を郵送しています。4月以降の加入者は、

②健診・健康づくり担当に受診券の請求を。受診方法は次の通り。

【市内実施医療機関で受診】直接、市内実施医療機関に健診日などの問い合わせを。無料。市内実施医療機関が分からない場合は②健診・健康づくり担当へ。

【市保健センターで受診】日

市立伊丹病院のがん相談支援センターを知っていますか。同センターは、がんだけでなく、がんになる人、がんを患った人、がんを患った人の家族など、誰でも相談できる窓口です。

「仕事を続けられるのだろうか」——など、さまざまな不安や悩みが出てくると思いま

安や悩みが出てくると思いま

このような悩みを相談できるのが同センターです。電話相談(☎777-3773)も可能です。原則無料で対応しています。

相談内容が相談者の理解を得ず病院スタッフに伝わることはありませんので、安心して相談してください。

市立伊丹病院のがん相談支援センターを知っていますか。同センターは、がんだけでなく、がんになる人、がんを患った人、がんを患った人の家族など、誰でも相談できる窓口です。

乳がん検診日程

月	日(曜日)	時間
6	26日(日)	午前・午後
7	1日(金)	午前
	13日(水)	
	31日(日)	午前・午後

受診方法は次の通り。

【市内実施医療機関で受診】市内実施医療機関は▽市立伊丹病院▽近畿中央病院(車塚3)▽ばばプレストクリニック(西台1)。各医療機関へ直接、申し込みを。

【防災センターで受診】日程は右表の通り。要予約。申し込みは、電話かファクス

②健診・健康づくり担当。

蚊が媒体に 感染症に気を付けよう

デング熱やジカウイルス感染症(ジカ熱)の原因となるウイルスは、感染症に罹患した人の血液を吸った蚊が媒体となり、

デング熱は、高熱、関節痛、目の奥が痛くなるといった症状が現れます。

ジカ熱は発熱や頭痛、発疹といった症状が現れ、発熱より症状は軽いと言われていますが、妊婦が罹患した場合、胎児の発育に大きな影響を及ぼす可

能性があるため、妊娠中や妊娠の可能性のある人は蚊に刺されないよう十分注意しましょう。

蚊は、空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水たまりを無くし、長袖長ズボンの着用、防虫剤の使用など蚊に刺されないようにしましょう。

マダニに注意

春から秋にかけて、マダニの活動が活発になります。マダニにかまれると、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)を引き起こす恐れがあります。

感染すると、発熱や嘔吐、下痢などの症状が現れ、重症化すれば死亡することもあります。

やぶや林などに入る場合は、長袖長ズボンを着用して腕や足、首など肌の露出を控えましょう。

また、帰宅後は上着や作業着などを家の中に持ち込む前に、ガムテープなどで服に付いたマダニを取り除きましょう。

マダニにかまれたら、無理に取り除かず、医療機関を受診してください。

●市健康政策課 ☎784・8003

●県伊丹健康福祉事務所健康

管理課 ☎785・2371

●特定医療費受給者証の更新を

歯と口のポスターコンクール入賞者が決定



6月4・10日の歯と口の健康週間になちなみ、伊丹市歯科医師会の「歯と口の健康に関する図画・標語入りポスターコンクール」に市内小学校から192点の応募が

あり、29人が入賞しました。同会ホームページから閲覧可。佳作以外の各受賞者は次の通り(敬称略。順不同)。

【市長賞】石原紗穂(天神川小6年。写真①)、春名涼太(神津小2年。写真②)、家本樹季(桜台小6年。写真③)【教育

長賞】北嶋玲梨(天神川小4年)、片岡心花(笹原小5年)、壁下心晴(桜台小6年)【阪神北民局長賞】小野陽菜(神津小3年)、本田天希(天神川小6年)、中村心桜(笹原小5年)【伊丹市歯科医師会賞】今林星七(天神川小6年)、溝口莉杏(笹原小5年)、村上瑠佳(桜台小5年)、林希乃花(笹原小5年)、西尾心優(摂陽小6年)、織田莉陽子(同)、織田紗葉子(同)、久野萌愛(桜台小6年)、佐治和奏(摂陽小6年)、鎌田華穂(同)。

伊丹市歯科医師会 ☎783・0133。

有効期限が10月31日の同受給者証を持つ人に申請書類を送付していただきます。6月中旬に届かない人は問い合わせを。

伊丹市健康福祉事務所地域保健課 ☎785・7462。

フレイル予防にいきいき健康大学

市は、東リいたみホールで健康維持について学ぶ「いきいき健康大学」を開催します。

日程と内容は▽7月6日(水)「薬との上手な付き合い方」その症状薬の影響かもしれない▽13日(水)「食事の力で脱フレイル!!」。

いずれも午後2時(全2回)講義と介護予防の体操を実施)。

対象・定員は65歳以上50人。無料。

伊丹市介護保険課 ☎784・8003

7へ。先着順。

新型コロナワクチン

コールセンター ☎764-7835 (午前9時~午後7時半)

■3回目接種を希望する人

2回目接種から5カ月以上空けると接種できるようになりました。3回目までの接種を希望し、予約方法が分からないなどで困っている人は市新型コロナワクチンコールセンターへ。

■4回目接種を希望する人

3回目接種から5カ月以上空けて接種できます。対象は①60歳以上②18歳以上60歳未満の基礎疾患などのある一人です。

接種券の発送は3回目接種日が▷3月1~8日=6月22日▷9~31日=7月上旬▷4月1~30日=同中旬—です。

②の人が4回目接種を希望する場合、接種券の発行申請が必要です。申請方法や対象となる基礎疾患については市ホームページ(二次元コードから読み取り可)から確認を。

予約は市新型コロナワクチンコールセンターへ。①の人はインターネット予約可。

市新型コロナワクチン接種推進班 ☎764-5870

